

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択します。



- 2 [コントロールパネル] 画面の中の [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。



- 3 [プリンタとその他のハードウェア] 画面の中の [電話とモデムのオプション] をクリックします。

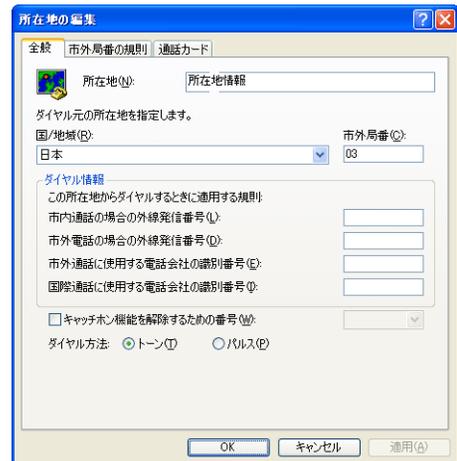


- 4 [電話とモデムのオプション] 画面が表示されますので [ダイヤル情報] タブをクリックし、以下のように設定します。



◆ 所在地：新しい所在地

- 5 [編集] ボタンをクリックします。[所在地の編集] 画面が表示されますので [全般] タブに以下の設定と入力を行い [OK] ボタンをクリックします。



◆ 所在地：所在地情報

国 / 地域：

◆ 日本：選択する

◆ 市外局番：お住まいの地域の市外局番

ダイヤル情報：

◆ 市内通話の場合の外線発信番号：空白

◆ 市外通話の場合の外線発信番号：空白

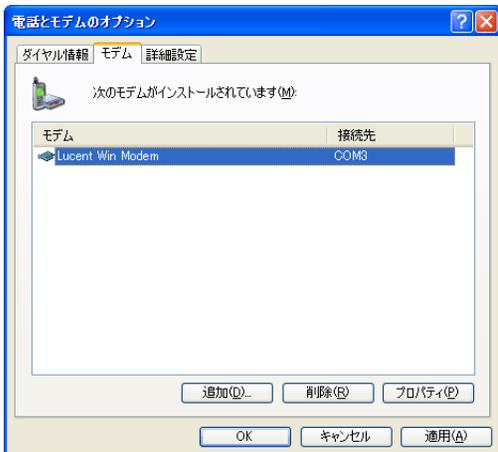
◆ 国際通話に使用する電話会社の識別番号：空白

◆ キャッチホン機能を解除するための番号：チェックしない

ダイヤル方法：

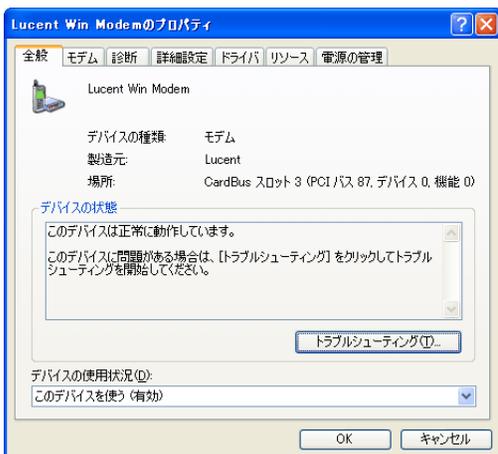
◆ ご利用の回線種別：選択する

- 6 [モデム] タブをクリックしご利用のモデムがインストールされているか確認します。



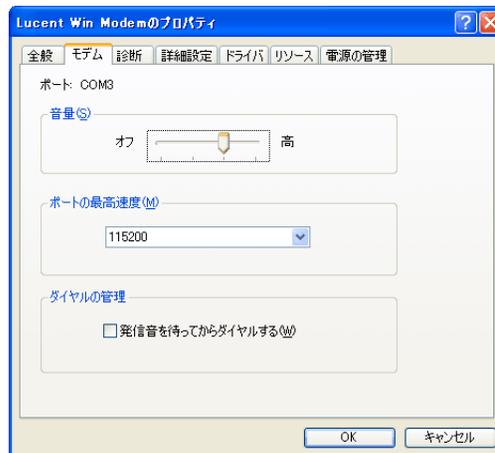
※ ご利用のモデムが一覧に表示されていない場合には、  
モデムのドライバをインストールしてください。

- 7 ご利用のモデムを選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。[全般] タブ内に以下の表示と設定が行われているか確認します。



- ◆ デバイスの状態：このデバイスは正常に動作しています。
- ◆ デバイスの使用状況：このデバイスを使う（有効）

- 8 [モデム] タブをクリックし、以下の設定を行います。

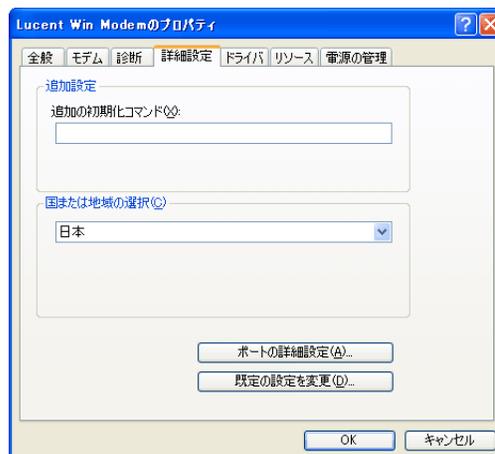


- ◆ ポート：モデムが接続されているポートを選択
- ◆ 音量：任意
- ◆ ポートの最高速度：任意  
※ モデムの通信速度の2倍程度が適当です。

ダイヤルの管理：

- ◆ 発信音を待ってからダイヤルする：チェックしない

- 9 [詳細設定] タブをクリックし、以下の設定を行います。



追加設定：

- ◆ 追加の初期化コマンド：空白
- ◆ 国または地域の選択：日本

- 10 [ポートの詳細設定] ボタンをクリックし、表示される [ポートの詳細設定] 画面に以下の設定を行い [OK] ボタンをクリックします。

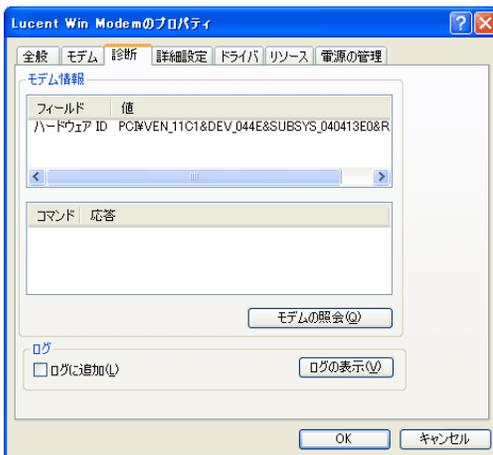


- ◆ FIFO バッファを使用する (16550 互換の UART が必要): チェックする
- ◆ 受信バッファ: 任意
- ◆ 送信バッファ: 任意

COM ポート番号:

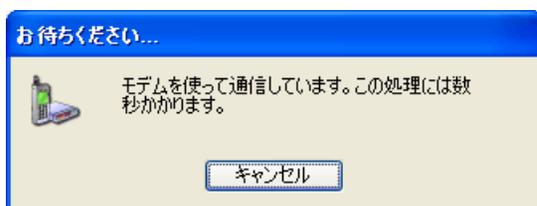
- ◆ モデムが接続されているポート: 選択する

- 11 [診断] タブをクリックし、以下の設定を行います。



- ◆ ログに追加: チェックしない

- 12 [モデムの照会ボタン] をクリックします。モデムと通信を行っている画面が表示され、[コマンド] と [応答] に文字列が表示されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。



- 13 [電話とモデムのオプション] 画面に戻りますので [OK] ボタンをクリックします。

